

2 BASE Inc.

「Paletto」ブランドづくり

VI: ビジュアル・アイデンティティ

2. Visual Identity

D 遠山 陽二郎

2024.01.04

Contents

VI：ビジュアル・アイデンティティ

- 1. VIとは
- 2. ロゴ
- 3. カラーパレット
- 4. タイポグラフィ
- 5. グラフィック・エレメント
- 6. イメージ・ムードボード
- 7. ロゴ・アプリケーション

Visual Identity

2-1. VI：ビジュアル・アイデンティティとは

VIの概要説明



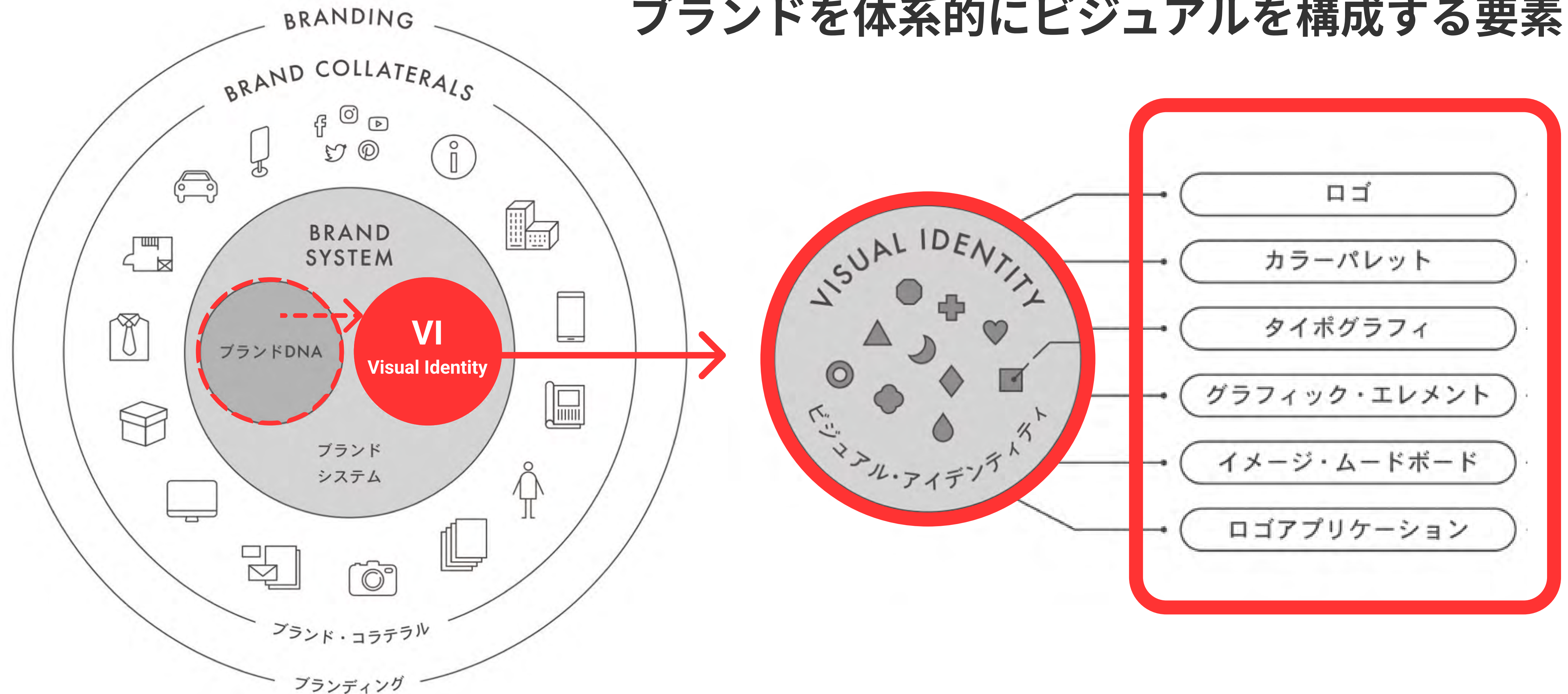
は

ブランド

ブランド・コラテラル

2-1. VI：ビジュアル・アイデンティティとは

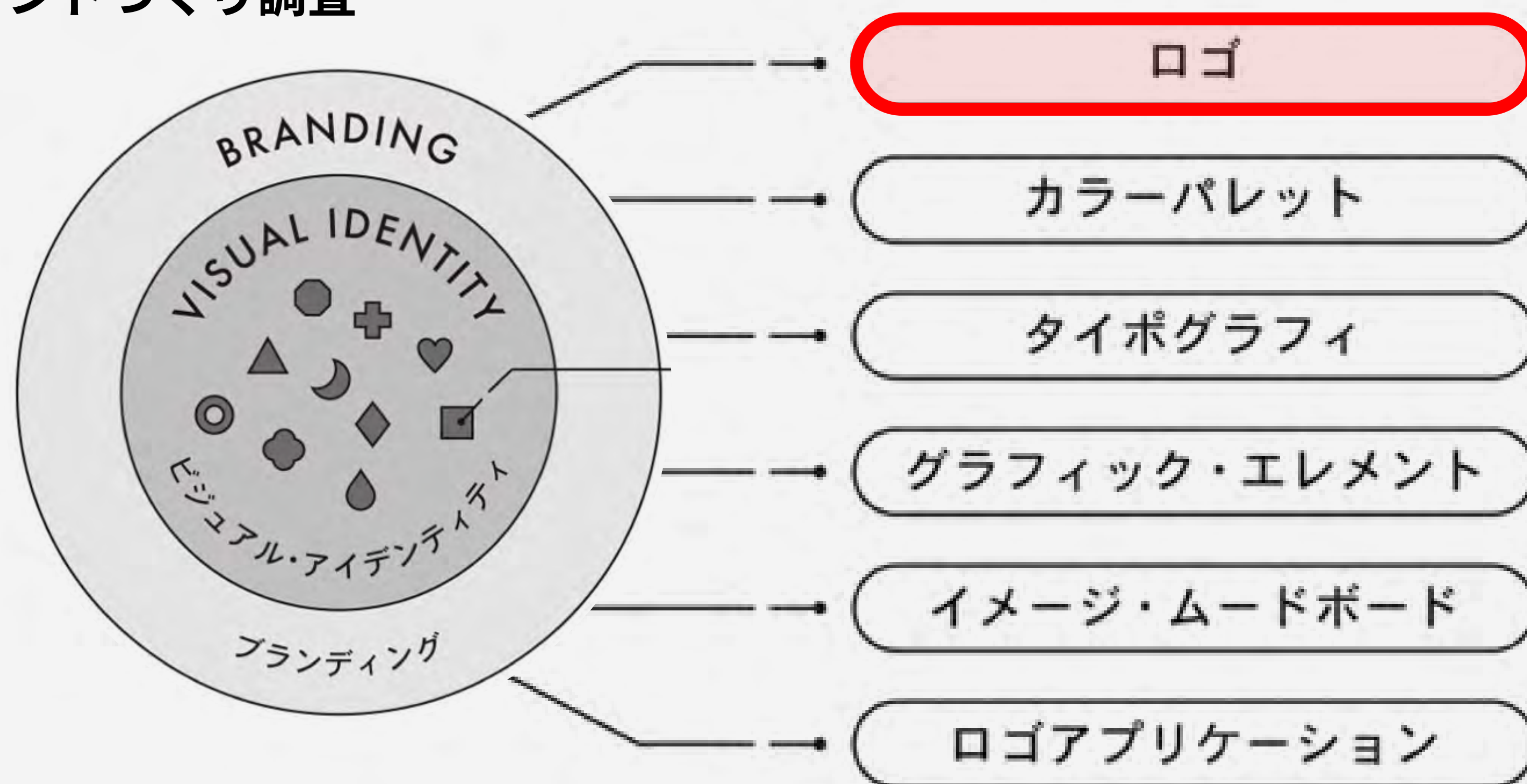
ブランドを体系的にビジュアルを構成する要素



Visual Identity

2-2. VI : ロゴ / 市場調査

英語コーチング市場のブランドづくり調査



Visual Identity

2-2. VI : ロゴ / 市場調査

英語コーチング市場のブランドづくり調査

ロゴ+ロゴタイプの
コミュニケーションが多数。

2. Visual Identity/Logo

ロゴ

目的：このブランドが**他のブランドとは異なる**と消費者に識別させ、
独自のものであると示すこと。

ブランドDNAを表現し、独自性があり、他とは差別化されていること

文字やシンボル、マークをデザインしたもので、純粋なグラフィック要素の呼称。

会社名や店舗名、商品名、組織名をベースとしてデザインしたものや、

コンセプトやビジョンといったブランドの本質を具現化、図案化したもの。

2. Visual Identity/Logo

SONY



Google

1. 文字 (ロゴタイプ)だけのもの



2. 文字 (ロゴタイプ)に四角や円などの単純な図形を加えたもの



3. シンボルマークとロゴタイプを組み合わせたもの



4. シンボルマークの中にロゴタイプが組み込まれたもの



5. シンボルマークのみのもの

2.Visual Identity/Logo



10
16

5
16

ロゴ+ロゴタイプ > ログタイプ

印象付けるシンボルマークと
読ませる文字が主流か



競合も同様

Visual Identity

2-2. VI : ロゴ

DNAよりロゴを表現する



Visual Identity

2-2. VI : ロゴ

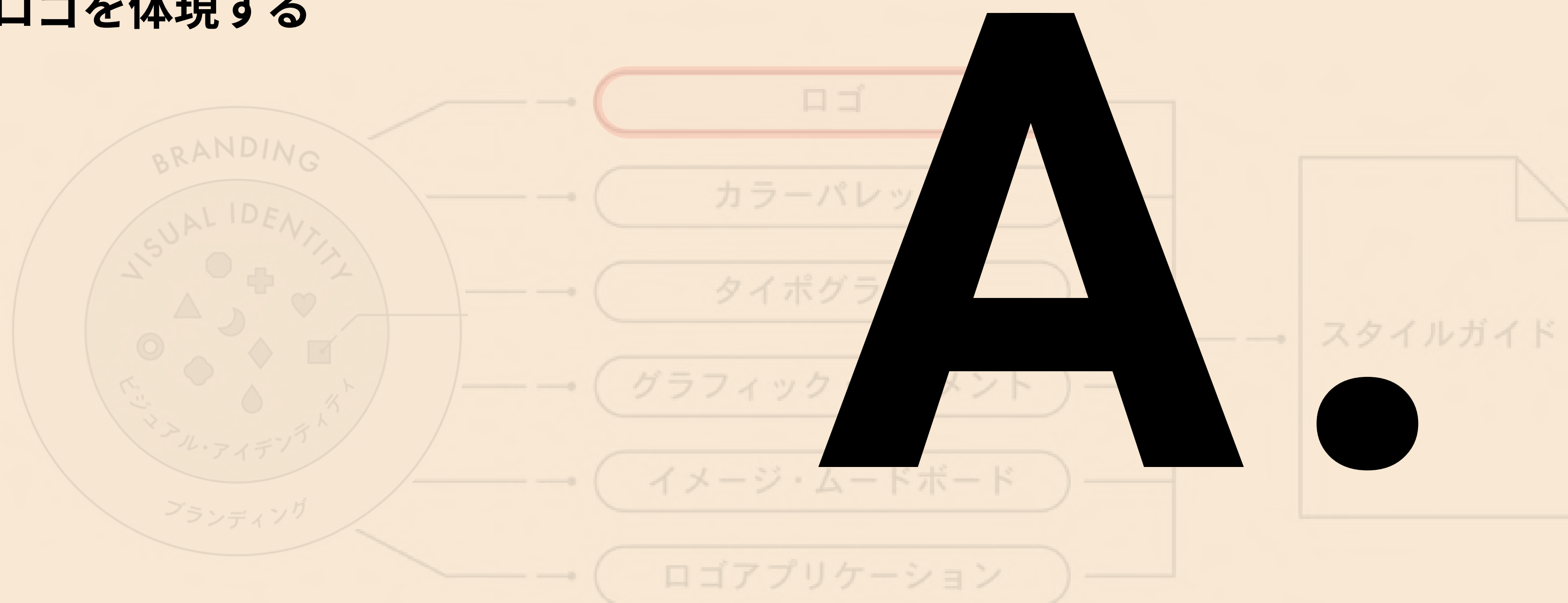
DNA



Visual Identity

2-2. VI : ロゴ

DNAよりロゴを体現する

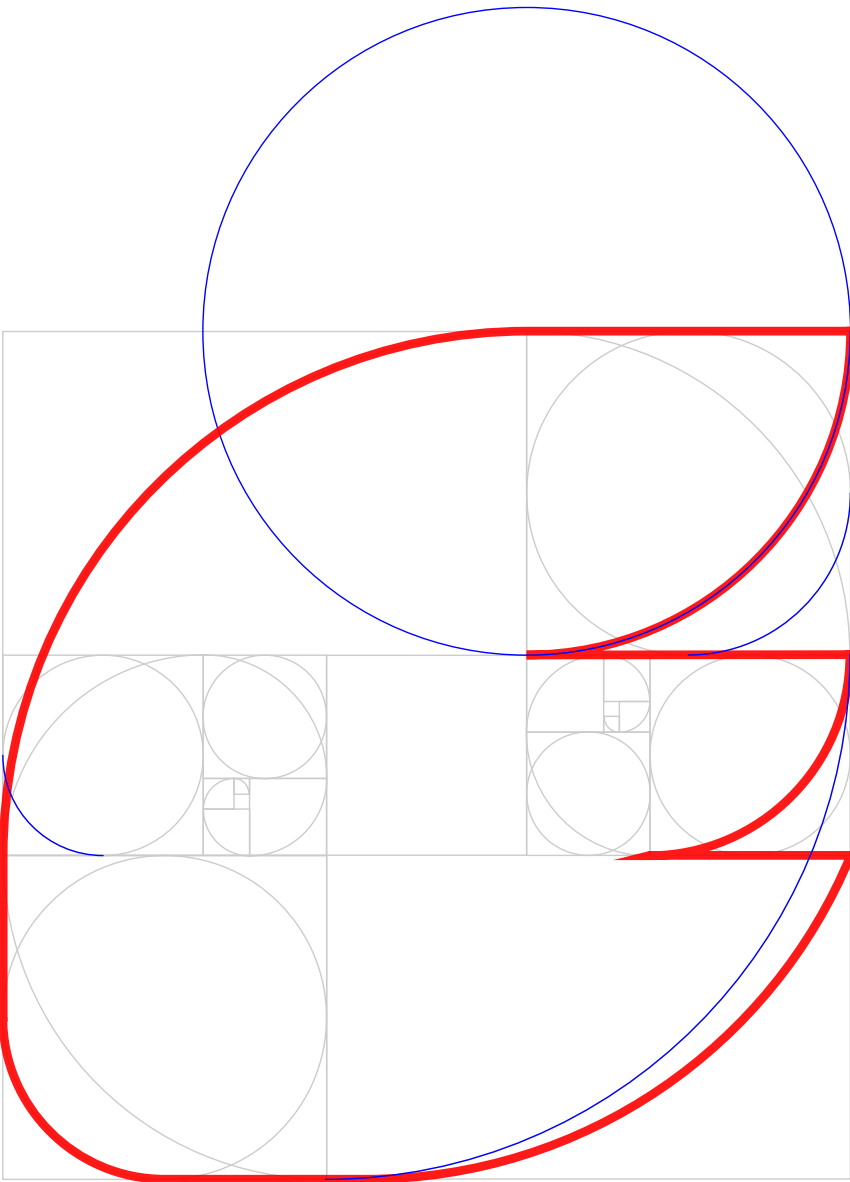
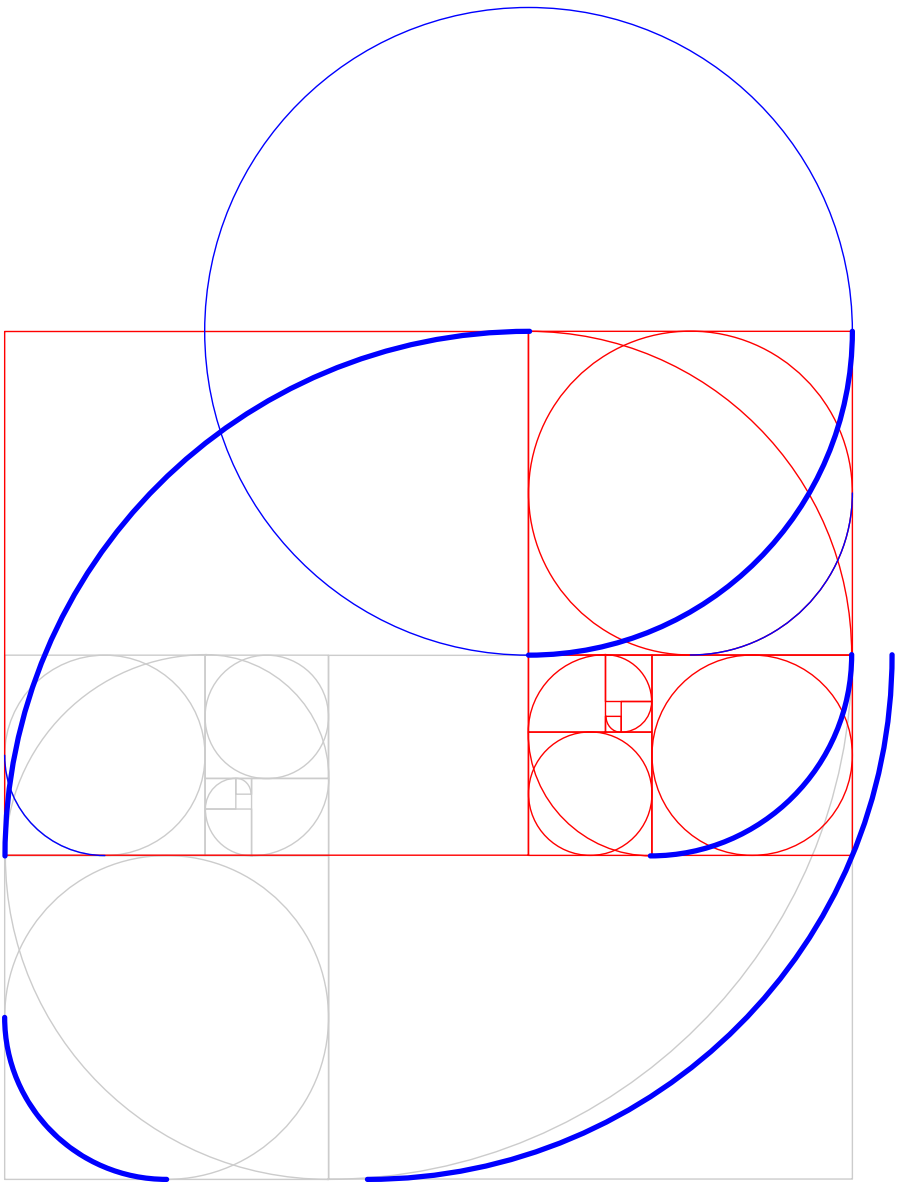




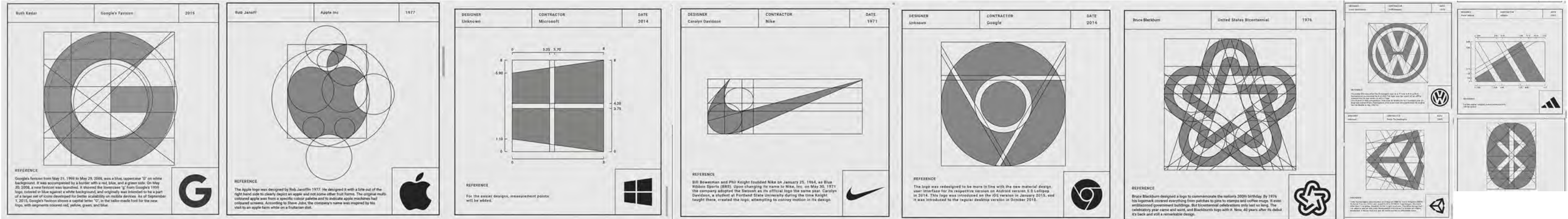




2.Visual Identity/Logo ロゴマークは黄金比率から抽出する



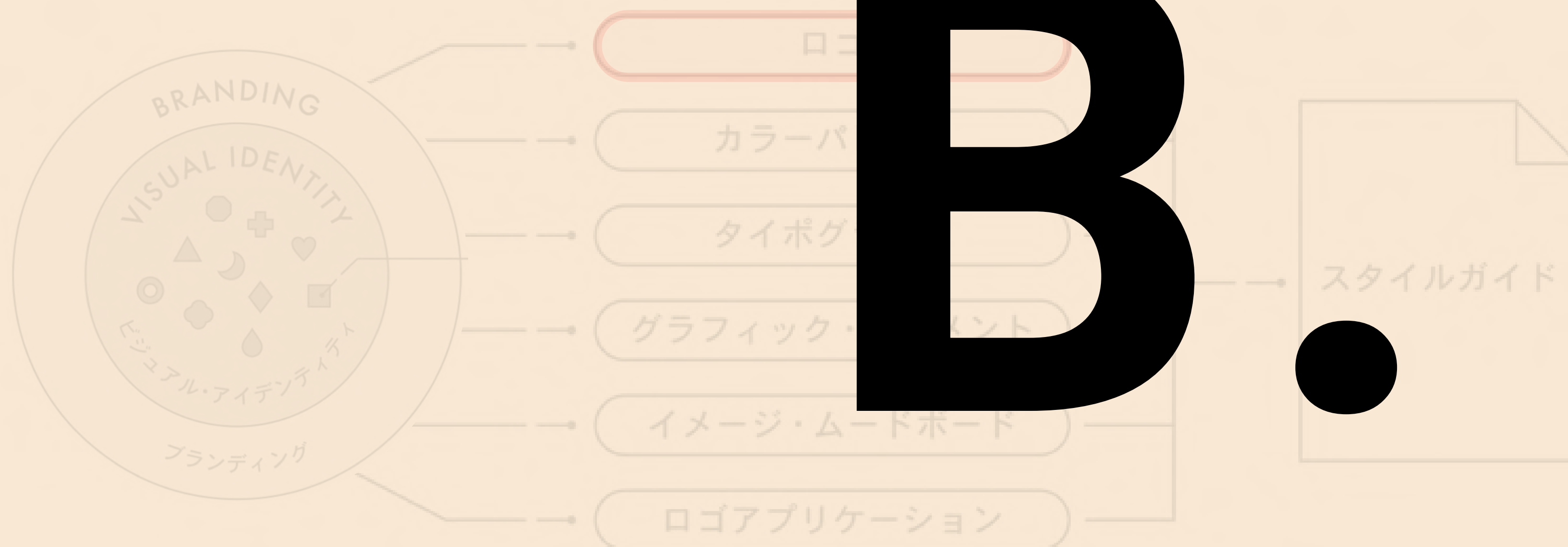
デジタル・デバイスに最適化されてきた歴代のロゴ



Visual Identity

2-2. VI : ロゴ

DNAよりロゴを体現する

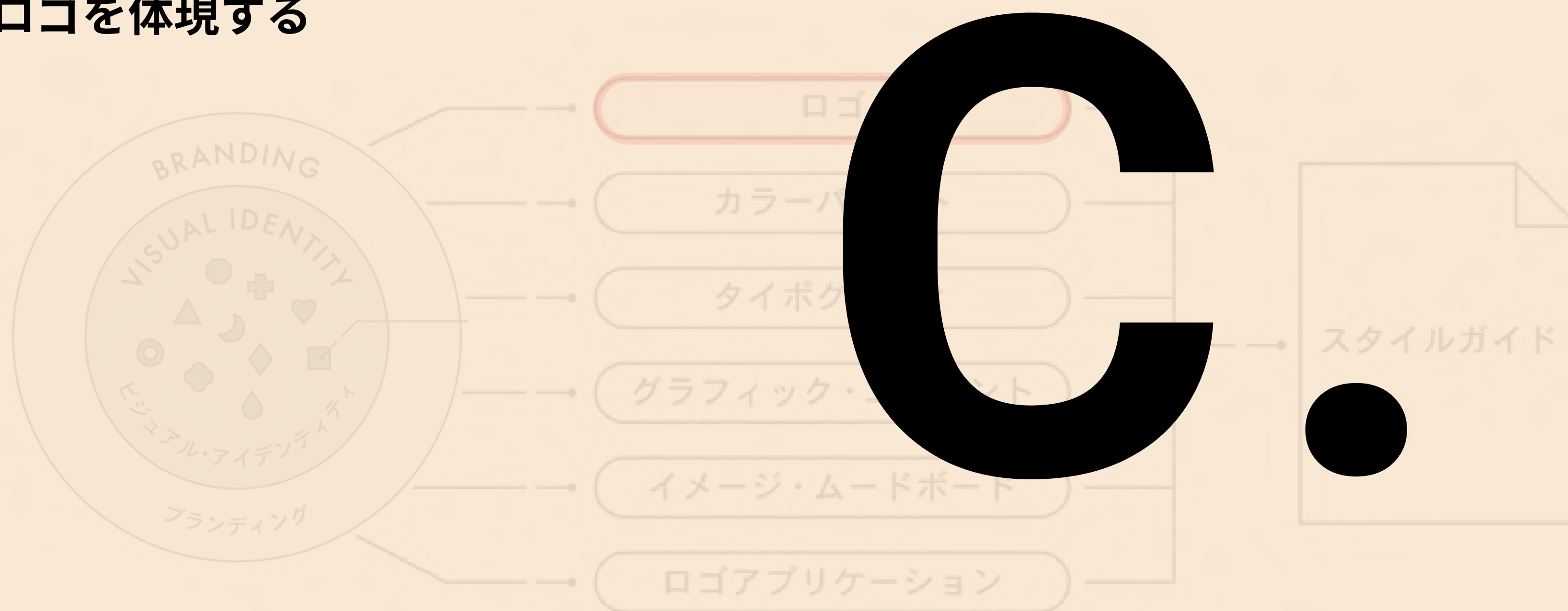




Visual Identity

2-2. VI : ロゴ

DNAよりロゴを体現する

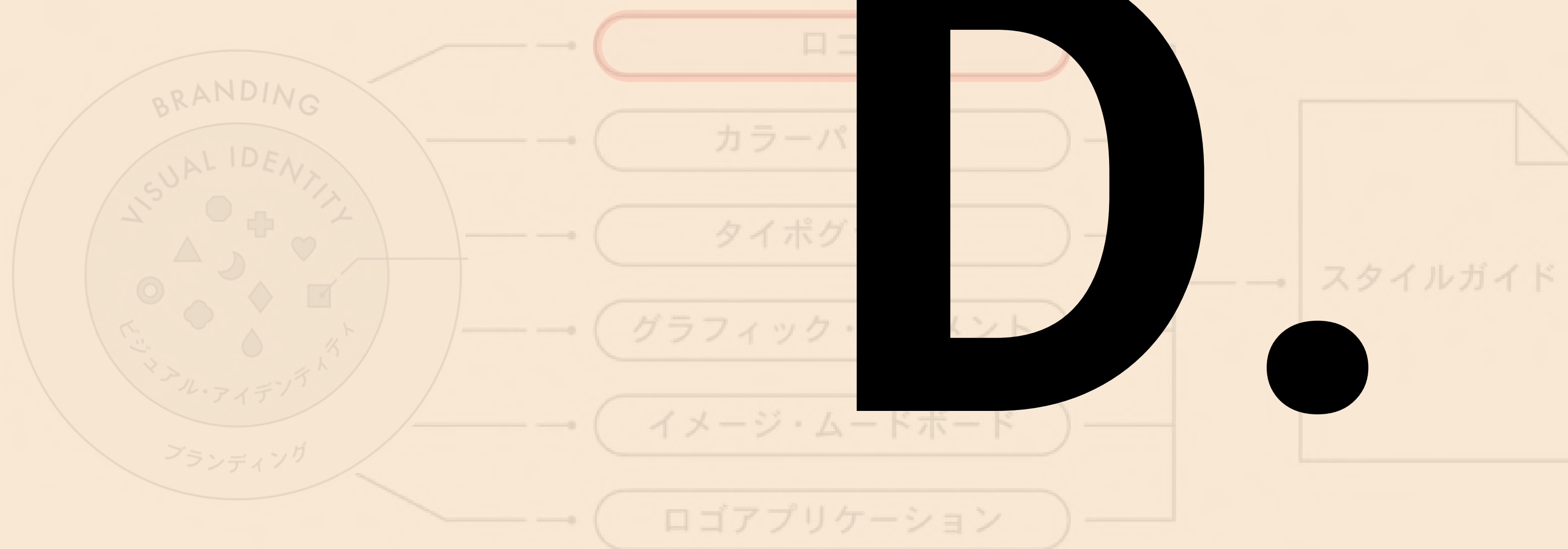


Palett

Visual Identity

2-2. VI : ロゴ

DNAよりロゴを体現する

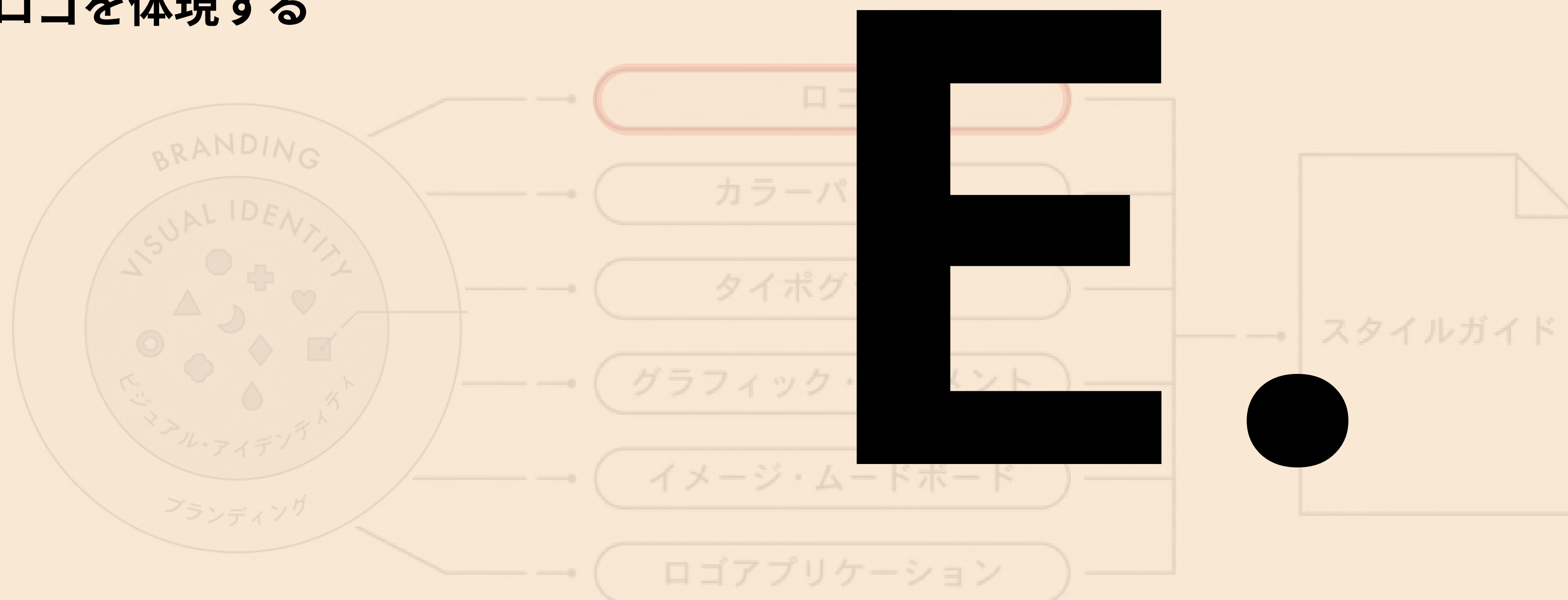




Visual Identity

2-2. VI : ロゴ

DNAよりロゴを体現する



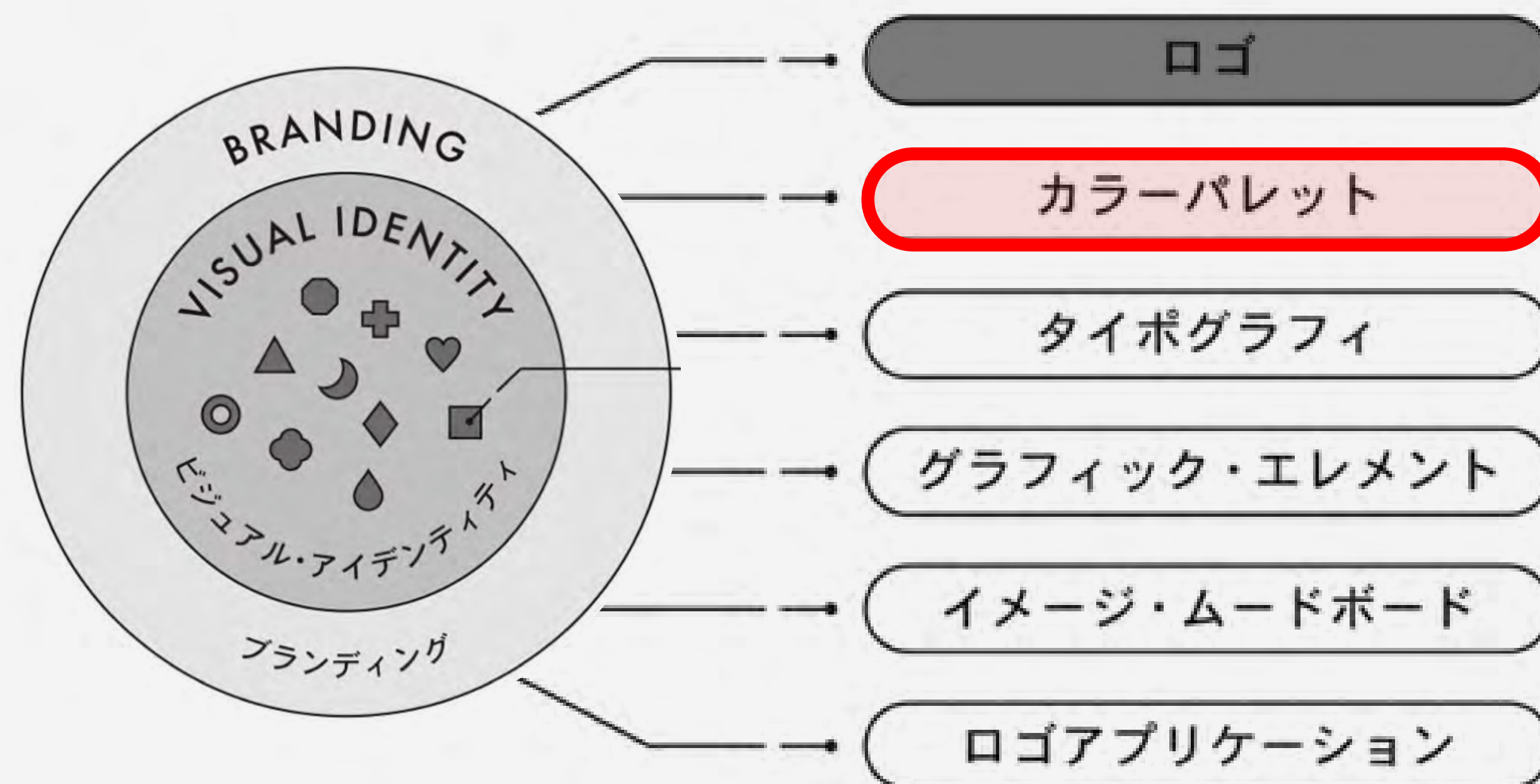




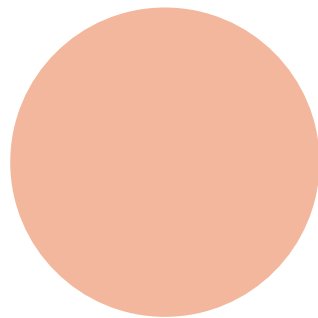
Visual Identity

2-3. VI : カラーパレット

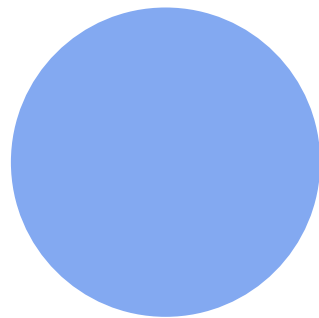
DNAより基本配色を策定する



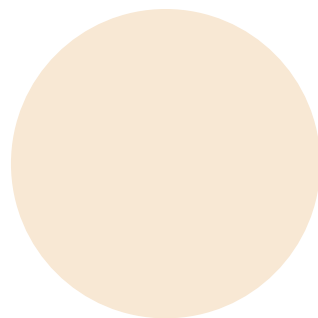
2-3.Visual Identity/Logo: カラーパレット/インスピレーション



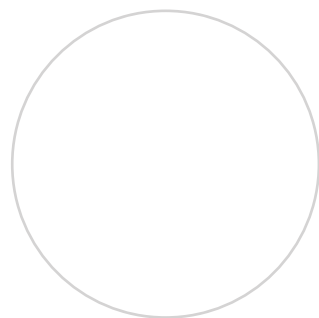
C: 0% R: 242
M: 41% G: 183
Y: 36% B: 156
K: 0% #F2B79C



C: 57% R: 131
M: 27% G: 169
Y: 0% B: 241
K: 0% #83A9F1



C: 1% R: 248
M: 14% G: 231
Y: 18% B: 212
K: 0% #F8E7D4

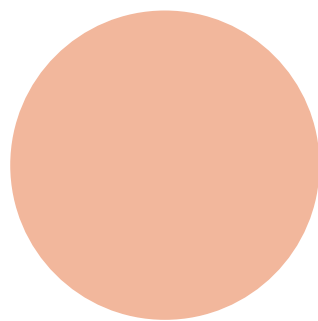


C: 0% R: 255
M: 0% G: 255
Y: 0% B: 255
K: 0% #FFFFFF

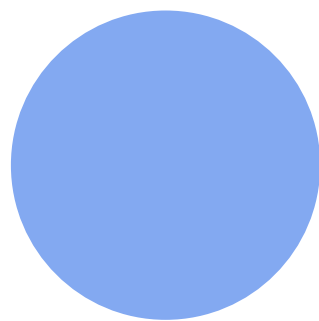


※ロゴA-6案の場合
パレットの多色混色を
表現する

2-3.Visual Identity/Logo: カラーパレット/配色率



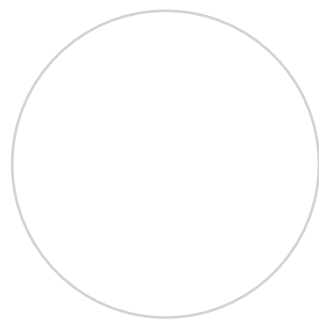
C: 0% R: 242
M: 41% G: 183
Y: 36% B: 156
K: 0% #F2B79C



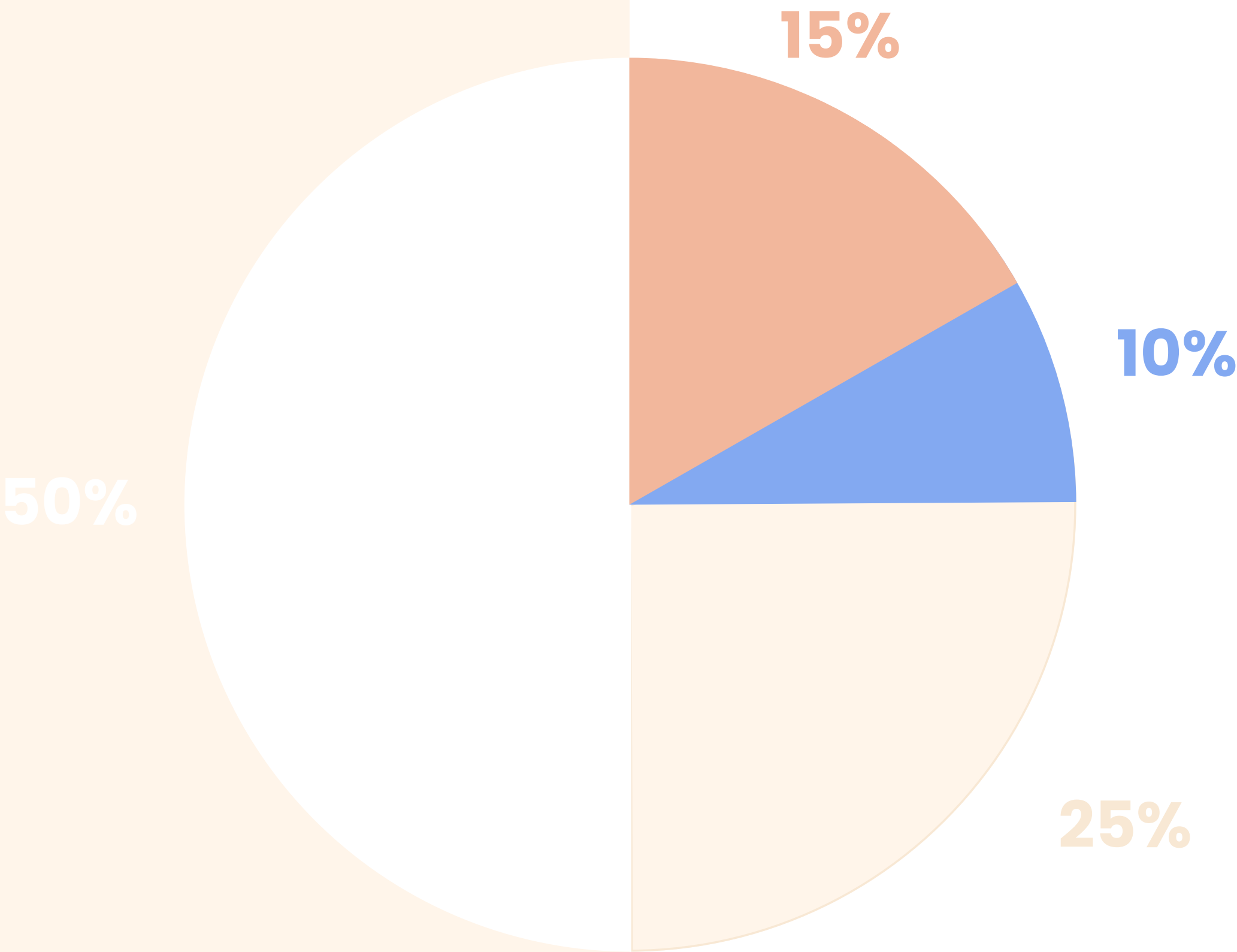
C: 57% R: 131
M: 27% G: 169
Y: 0% B: 241
K: 0% #83A9F1



C: 1% R: 255
M: 14% G: 245
Y: 18% B: 234
K: 0% #FFF5EA

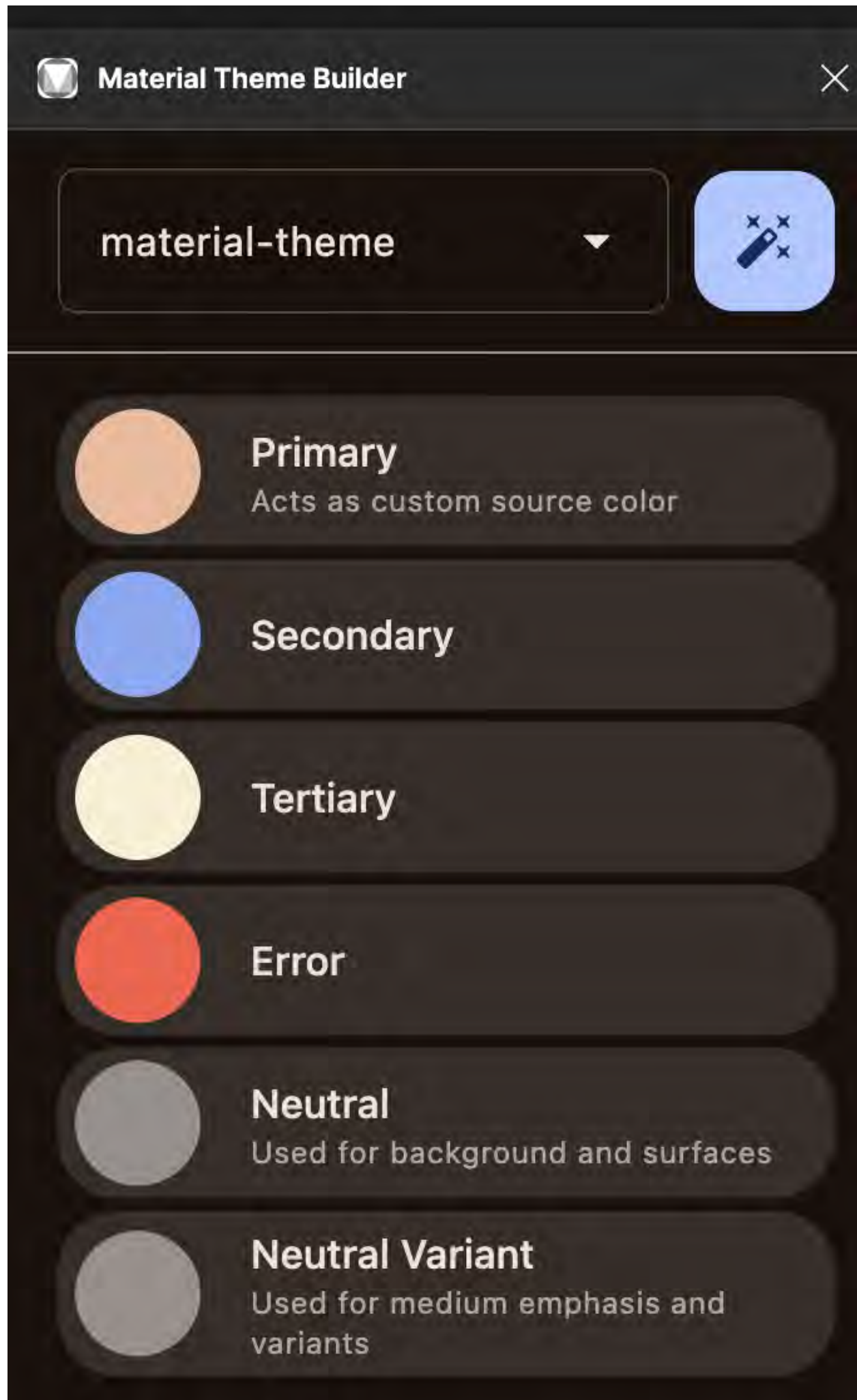


C: 0% R: 255
M: 0% G: 255
Y: 0% B: 255
K: 0% #FFFFFF



2-3.Visual Identity/Logo: カラーパレット Google Material Design Color System に準拠

Tonal Palettes



Primary		100	99	95	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0
Secondary		100	99	95	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0
Tertiary		100	99	95	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0
Error		100	99	95	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0
Neutral		100	99	95	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0
Neutral Variant		100	99	95	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0

Light

Primary	On Primary	Primary Container	On Primary Container
Secondary	On Secondary	Secondary Container	On Secondary Container
Tertiary	On Tertiary	Tertiary Container	On Tertiary Container
Error	On Error	Error Container	On Error Container
Background	On Background	Surface	On Surface
Surface Variant	On Surface Variant	Outline	

Dark

Primary	On Primary	Primary Container	On Primary Container
Secondary	On Secondary	Secondary Container	On Secondary Container
Tertiary	On Tertiary	Tertiary Container	On Tertiary Container
Error	On Error	Error Container	On Error Container
Background	On Background	Surface	On Surface
Surface Variant	On Surface Variant	Outline	

Light

Surface	Surface
Surface at +1	Surface at +1
Surface at +2	Surface at +2
Surface at +3	Surface at +3
Surface at +4	Surface at +4
Surface at +5	Surface at +5

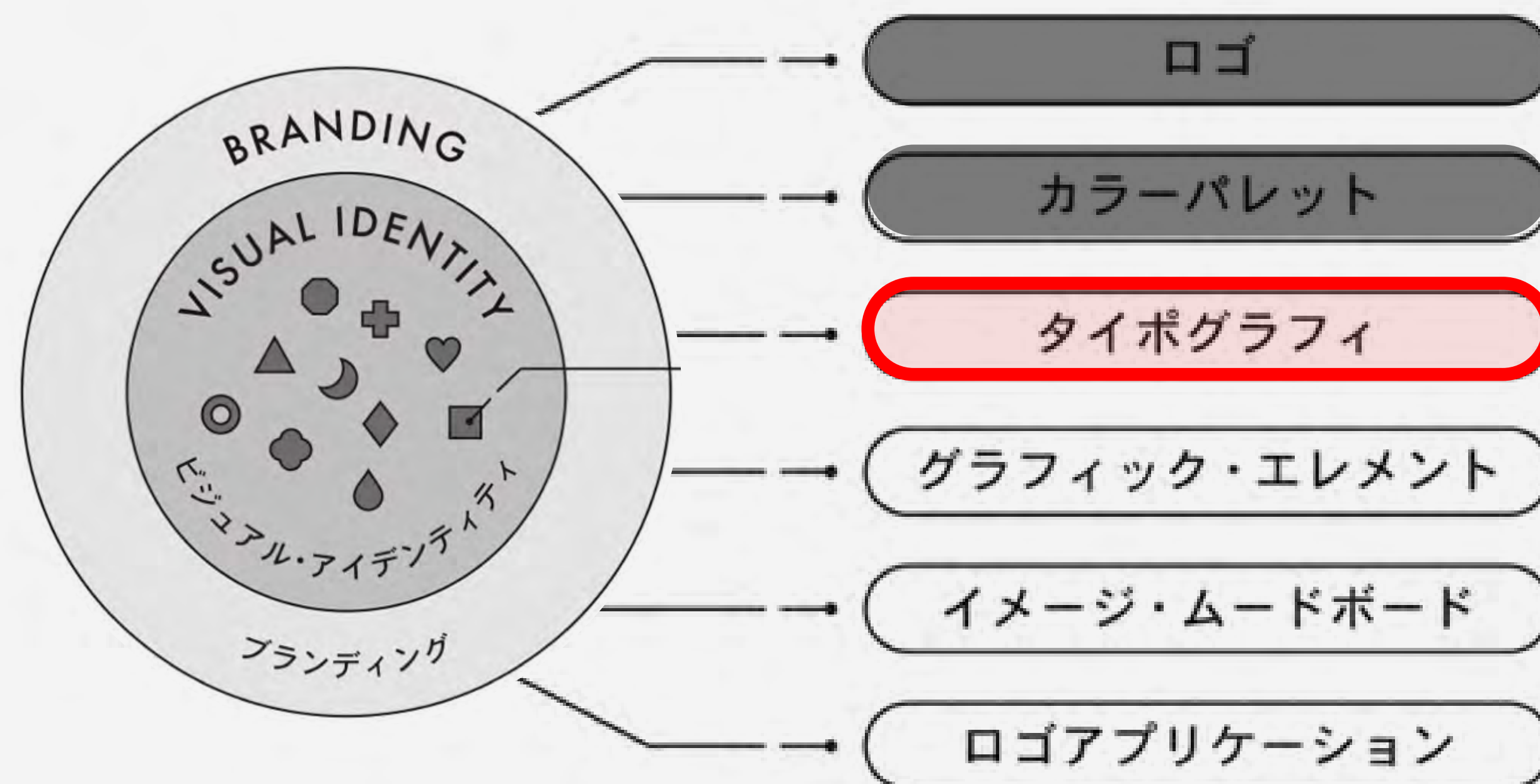
Dark

Surface	Surface
Surface at +1	Surface at +1
Surface at +2	Surface at +2
Surface at +3	Surface at +3
Surface at +4	Surface at +4
Surface at +5	Surface at +5

Visual Identity

2-4. VI：タイポグラフィ

DNAより基本書体を策定する



2-4.Visual Identity/Logo：タイポグラフィ A ★

Palett

Nexa Rust Script
T 1

Palett

Nexa Rust Script
L 1

Palett

Nexa Rust Script
R 1

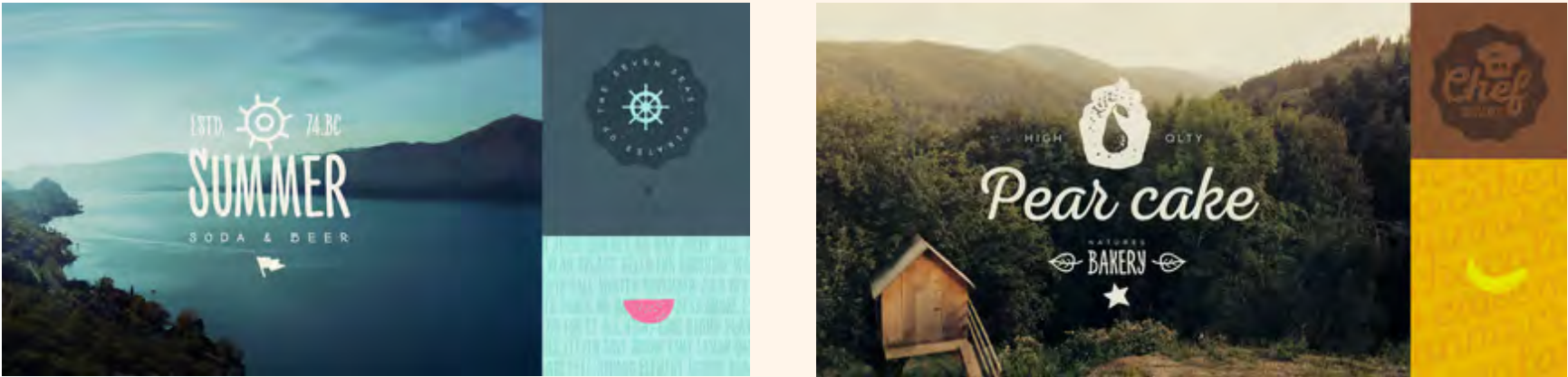
Palett

Nexa Rust Script
S 1

Palett

Nexa Rust Script
B 1

用途に応じた太さを選べる



Nexa Rust™ は Fontfabric のフォントファミリーの一つです。この書体は、Nexa フォントファミリーに基づいており、スラブセリフ、スクリプト、ハンドメイド、サンセリフのバリエーションを含む広範なコレクションを提供しています。

Nexa Rust は複数のフォントスタイルを組み合わせることで、多様なデザインニーズに応えることができます。このフォントは、ヴィンテージや手書き風のデザインに特に適しており、レトロな雰囲気やアートクラフトの感触をプロジェクトに加えることができます。

各フォントスタイルには、その特徴や用途に合わせた独自のテクスチャやディテールが施されています。このため、Nexa Rust はブランディング、パッケージデザイン、エディトリアルデザインなど、様々なクリエイティブな用途に適しています。

2-4.Visual Identity/Logo：タイポグラフィ B

Palett

Futura Now
Script ExtraLight

Palett

Futura Now
Script Light

Palett

Futura Now
Script Regular

Palett

Futura Now
Script ExtraBold

用途に応じた太さを選べる

※

ENGLEAD

同じFUTURAだが種類は異なる



「Futura Now Script」は、オリジナルのデザインに基づいて再デジタル化された、伝統的なFuturaフォントの現代版です。このアップデートには、Condensed、Headline、Textの各ウェイトを含む102のスタイルと、これまでにない広範な言語サポートが含まれています。また、あまり知られていないFutura DisplayおよびScriptフォントも復活しました。Futuraは90年間人気を保ち、様々なメディアで使用されてきました。

2-4.Visual Identity/Logo : タイポグラフィ C

Palett

本文は別途設定する



「Bon Apit Regular」は、モノラインのスク립ト書体で、追加の特徴を備えています。手作りスタイルで提供され、ロゴ、招待状、商品パッケージ、手書きの引用文、グリーティングカード、ラベル、雑誌、本、結婚式/挨拶カード、パッケージ、ファッション、文房具、小説、広告目的などにエレガントな追加をするのに最適です。このフォントは、多言語サポートと特別な連字を含んでいます。

OpenTypeの機能をサポートするプログラム（例えば、Adobe IllustratorやCorelDraw Xバージョン）がない場合、Font Book（Mac）やCharacter Map（Windows）を使用して、すべての代替文字にアクセスすることができます。

デザイナーはミラ・カルティカ・サリで、ファウンドリーはペーパーモード・コーによるものです。フォントの分類としては、「ディスプレイ」と「スク립ト」に分類されています。

「Bon Apit Regular」は、さまざまなアプリケーションやプラットフォームでの使用に適しており、デスクトップ、ウェブ、デジタル広告、電子ドキュメント、モバイルアプリなど、多岐にわたるライセンスオプションが用意されています

2-4.Visual Identity/Logo : タイポグラフィ ブランドロゴタイプ競合比較

PROGRIT

ENGLEAD

SMART Method[®]
Produced by RareJob

Palett

PROGRIT

ENGLEAD

SMART Method[®]
Produced by RareJob

Palett

PROGRIT

ENGLEAD

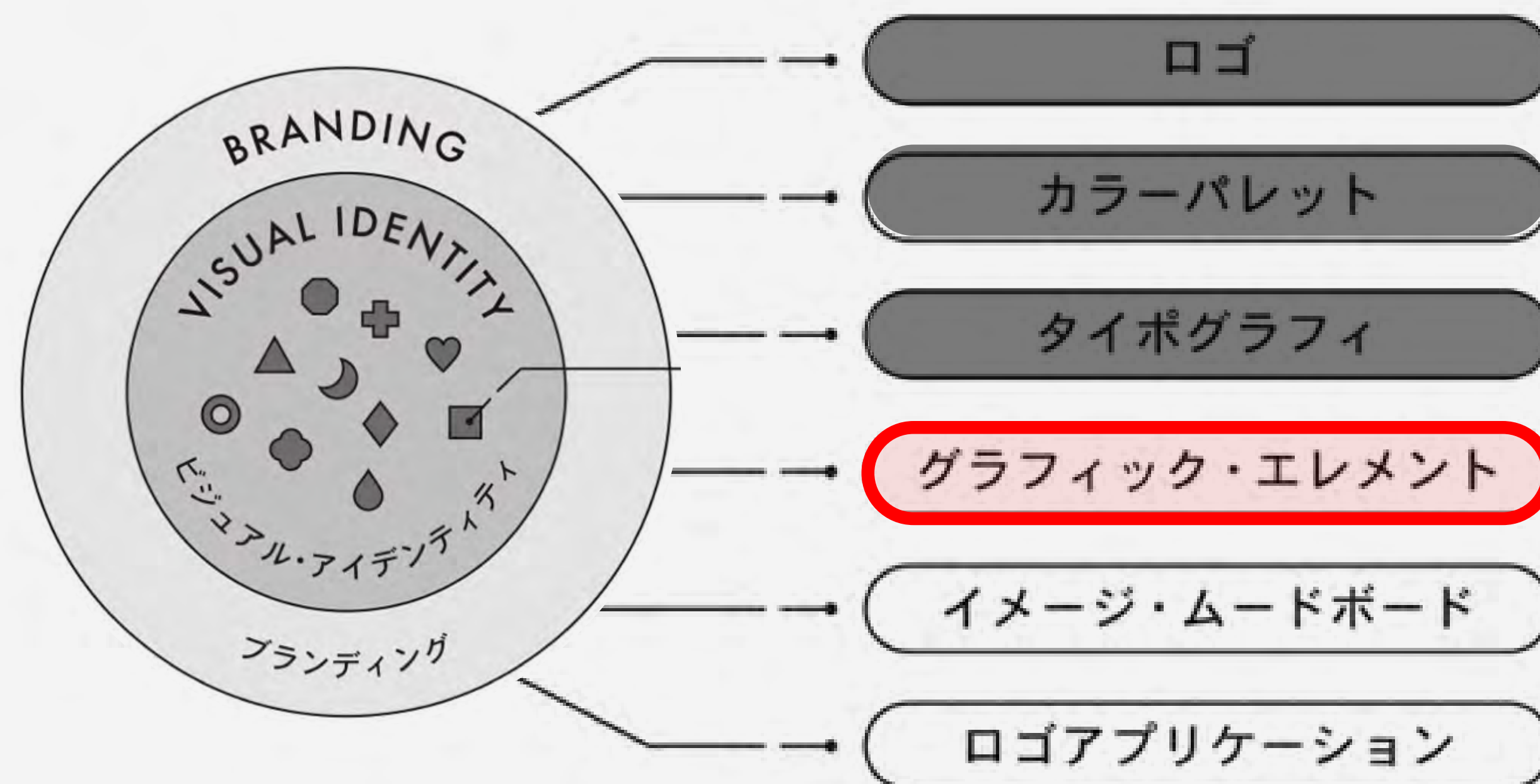
SMART Method[®]
Produced by RareJob

Palett

Visual Identity

2-5. VI : グラフィック装飾

DNAより装飾を策定する



2-5.Visual Identity/Logo : グラフィック・エレメント

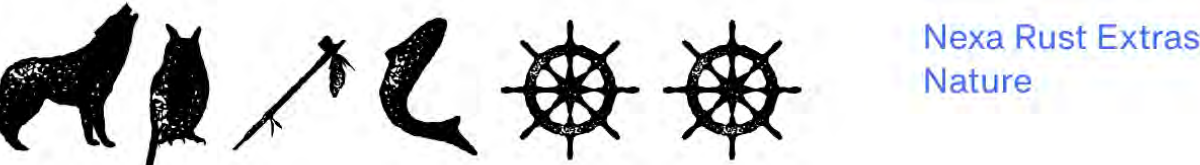
オススメの書体では、アートクラフトなイラストが用意可能



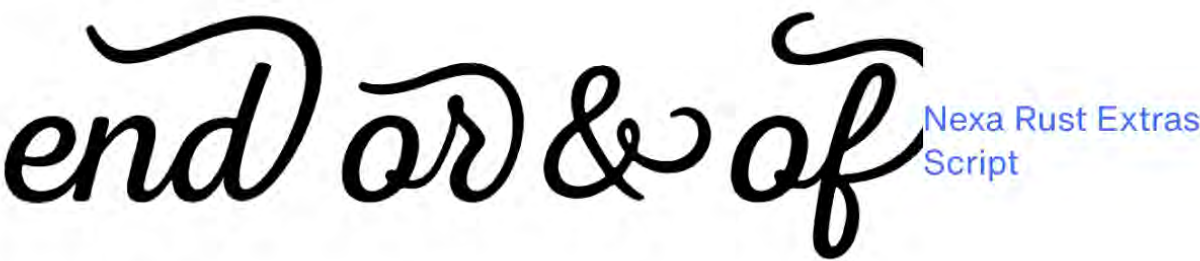
Nexa Rust Extras
Goodies



Nexa Rust Extras
Icons



Nexa Rust Extras
Nature



Nexa Rust Extras
Script

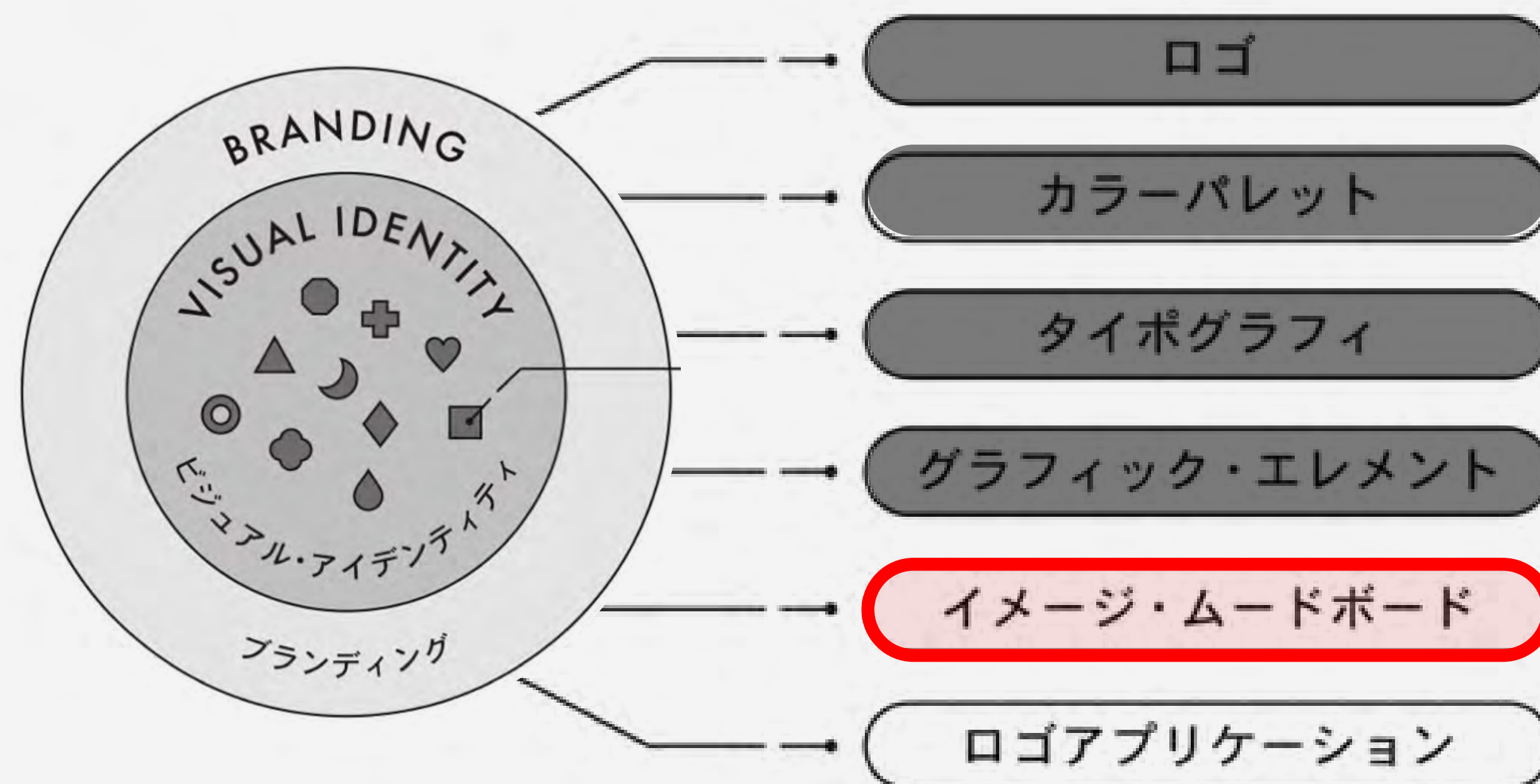


Nexa Rust Extras
Words

Visual Identity

2-6. VI：イメージ・ムードボード

DNAより印象のイメージ例



2-6.Visual Identity/Logo：イメージ・ムードボード

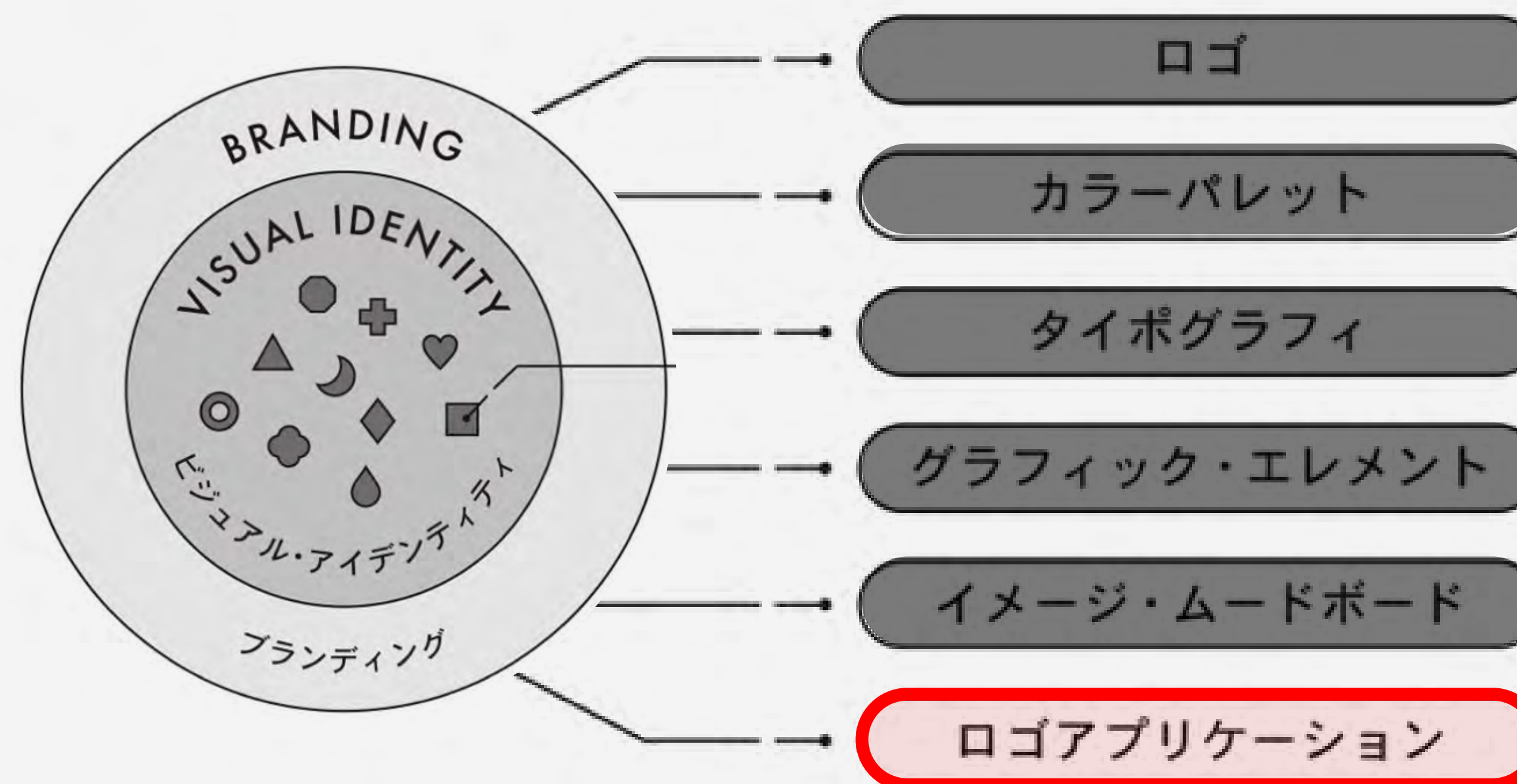
B +：スクールだが優しいラウンジ（カウンセリング室）のような寄り添い歩み合う優しい空間を演出する



Visual Identity

2-7. VI : ロゴ展開イメージ

DNAよりロゴの展開例



2-7.Visual Identity/Logo : ロゴ・アプリケーション

